

峰地区における 富山市へのLRT体験見学会 報告書



平成30年2月9日実施

◎見学会の概要

(1)日 程 平成30年2月9日(金曜日)

(2)人 数 12名

(3)見学テーマ

宇都宮市が目指す「ネットワーク型コンパクトシティ」のまちづくりに欠かすことのできない「公共交通ネットワーク」の基軸となるLRT(次世代型路面電車システム)事業について、実際にLRT車両の乗り・降りの体験などを通じて、参加者の理解を深めてもらうもの

また、LRTと鉄道駅やバス停留所、駐車場などの乗り継ぎ施設や連携の様子を見学し、これからのまちづくりに活かしてもらうもの

(4)行 程

09:06	やまびこ208号	09:46	かがやき507号	(自由昼食)
JR宇都宮駅	-----	(大宮乗換)	-----	高山駅
	09:34		11:34	
13:06	[高山市内環状線]	13:32	[高山市内環状線]	
.....	高山駅	#####	グランドプラザ前	#####
	13:20		13:44	
14:00	[ライトレール]		14:50	
.....	高山駅北	#####	岩瀬浜
		14:24	岩瀬カナル会館
			(トイレ休憩等)	
15:01	[ライトレール]		15:21	[ライトレール]
.....	岩瀬浜	#####	運町...	(近隣駐車場見学)
	15:06		運町
			15:45	
#####	高山駅北	高山市公共交通インフォメーションセンター見学	
	15:40		16:05	
16:15			16:50	
.....	高山駅前交通広場見学(自由行動)	高山駅新幹線
			中央改札口集合	
17:06	かがやき512号		19:02	やまびこ217号
.....	高山駅	-----	(大宮乗換)	-----
		18:54		19:29
				JR宇都宮駅

◎見学の様子



△JR富山駅交通広場からLRTと歩行者の平面交差を見学



△街なかの交流広場
グランドプラザの見学



△グランドプラザ前
停留場
(富山市内環状線)



△岩瀬浜停留場でのLRTとフィーダーバスの接続。停留場の地面からの高さはバスの乗降口に合わせて通常より高く設定している。



△寄付（ネームプレート）などを施した岩瀬浜停留場の説明
（富山ライトレール）



△岩瀬カナル会館に設置された交通ICカード「passca（パスカ）」のチャージ（入金）機利用の様子





△LRT利用者用の駐車場（富山ライトレール 蓮町停留場）



△富山市内が再現された電車模型
（公共交通インフォメーションセンター）

◎参加者の発見・感想

(テーマ1)	
LRTを実際に体験してきたからこそ伝えたいLRTの魅力について ※参加者の平均点を記載	
(1)車両の乗り降り	<p>難しい 1 2 3 4 5 優しい</p> <p>4.5</p>
(2)車内の乗り心地	<p>悪い 1 2 3 4 5 良い</p> <p>4.0</p>
(3)車窓の大きさ等 (車内の視点)	<p>悪い 1 2 3 4 5 良い</p> <p>5.0</p>
(4)車両デザイン	<p>格好悪い 1 2 3 4 5 格好良い</p> <p>4.5</p>
(5)運行間隔 (待ち時間)	<p>時刻表が必要 1 2 3 4 5 気にならない</p> <p>4.3</p>
(6)電車接近などの案内情報	<p>役立たない 1 2 3 4 5 役立つ</p> <p>4.2</p>
(7)交通ICカードによる支払い	<p>不便 1 2 3 4 5 便利</p> <p>4.8</p>

(8)歩行者や自転車への安全対策						
配慮されて いない	1	2	3	4	5	配慮されて いる
				4.5		
						
(9)バスや自転車などとの乗り継ぎ						
不便	1	2	3	4	5	便利
				4.5		
						
(10)その他（自由記載）						
<ul style="list-style-type: none"> ・ 繁華街の自動車片側一車線でも交通渋滞、駐車違反等もなく整然となっており、総合交通規制や総量減少が効果的になされているものと思われた。宇都宮市の中心部においても、この例にならえばL R T導入はそれほど心配なさそうだ。 ・ 生活安全の足に成る様な施策を考慮してもらいたい。 ・ 2便に1台のバス乗り継ぎでOKか、各便にバス待ちにすればなお良い。 ・ 下車時ワンマンの為、1ヶ所の出口になっている。宇都宮でもワンマンで更に長い車両になった場合の乗り降りに不便とならないか配慮が必要と思う。 ・ 時間帯により本数を減らしても良いと思う（データを取ってから）。 ・ 高齢化社会の中でL R Tがいかに必要か、もっとアピールを ・ 富山駅の市街地と郊外の区分ができて、市街地はきめ細かな運行と、郊外は拠点的に整備されている。ポスター等も制限されスッキリしている。 ・ 富山の場合を考えると走行本数も多く便利でかつ料金も安く大変良いと思います。L R T本体の収支が大赤字にならないければ導入するメリットはあると思います。 						

(テーマ2)

富山市内環状線や富山ライトレールを体験して、芳賀・宇都宮のLRT整備や運営に反映したい点

- ・ 拠点に駐車場を設けること、自転車のレンタルをして市民の足を確保
- ・ LRTは背骨であり支線バス路線の充実を願う。
- ・ 乗り継ぎ方法をより良く検討し実行して下さい。
- ・ 東西運行ですので南北の乗り継ぎをスムーズに。
- ・ 降車口が複数にならないか、乗車時点で料金をもらえば降車は自由となる。現金払いはなくし、カード払いに全てすると可能では。
- ・ 宇都宮と富山市では条件がまるで違う様で同様に考えるのは無理があると思います。宇都宮は宇都宮市独自のアイデアをしぼり、魅力あるLRTを考えることが必要です。
- ・ 車両内床面は平らにする。坂があると年寄りには引っ掛かりやすい。
- ・ 朝、夕の通勤だけでなく昼間の乗車の大切さ（何か宇都宮駅東ならではの特色を出す必要あり）
- ・ LRTに対するPRを積極的にすべきです。停車駅に対する施設の充実、駐輪場、乗降に対する利便性等
- ・ 乗降場所（停留所）、安全対策（高齢者の安全確保）
- ・ 交通ルールの順守（軌道内への進入車両）
- ・ 駐輪場、駐車場の確保
- ・ 沿線の騒音対策
- ・ 富山市の場合はとても良いと思ったが、宇都宮の場合は全く立地条件が違うので富山市と同じように行くかどうか極めて心配である。
- ・ 一般自動車通路で1車線による場所があったが、宇都宮でも同一車線の区間があると聞いており、車の渋滞が起きないように考慮してスムーズな走行が出来るようにしなければならない。また、東方面の工業団地の通勤者（マイカー）のLRT乗換も何らかの手立てを考えて車両の減少に努める必要があると思います。

(テーマ3)
今回訪れた場所で特に強い印象を受けたところとその理由
○富山駅前停留場（富山市内環状線）・・・7人 【特徴】歩行者や自転車への安全対策、JR駅との連携
【理由】 <ul style="list-style-type: none"> ・ 富山駅と密着し、今後、さらに南北の乗り入れを行うとのこと ・ 乗り換え時のムダを極力なくしたいので効果的 ・ 他の交通手段との整備が上手くいっている様に聞きますが朝夕の状態が分からないので疑問です。 ・ 乗降者の安全対策で色々アイデアを駆使している。 ・ 他の交通機関との連絡、システムがとてもスムーズに行っているようで良かったと思う。 ・ LRTが駅構内まで入り、一般・JR等の電車と近く、乗降が便利である。
○蓮町停留場（富山ライトレール）・・・2人 【特徴】フィーダーバスとの乗り継ぎ、利用者用の駐車場の設置
【理由】 <ul style="list-style-type: none"> ・ 駅近くに駐車場の設置を願う。 ・ ライトレールは直線的に運行されるので、駅までのアクセスは車による駐車場スペースが必要です。
○グランドプラザ前停留場（富山市内環状線）・・・1人 【特徴】まちなか賑わい拠点「グランドプラザ」との連携
【理由】 <ul style="list-style-type: none"> ・ 人の集まる場所での停留場の必要性。土・日曜はかなりの集客が見込まれる。
○岩瀬浜停留場（富山ライトレール）・・・1人 【特徴】フィーダーバスとの乗り継ぎ施設
【理由】 <ul style="list-style-type: none"> ・ バスとの連絡が良い。
○富山市公共交通まちづくりインフォメーションセンター・・・1人 【特徴】富山ライトレールに関する情報発信施設
【理由】 <ul style="list-style-type: none"> ・ もったいない。

(テーマ4)

今回の体験見学会を通じて感じた感想や見つけた発見

- ・ 新レール工法により75ホーンにおさえている。
- ・ 乗車客が平均して多く乗っていた。
- ・ 富山のおばあちゃんに聞いたところ、便利で良いとの話を伺う。
乗り降り便利で優しいLRT、大切である。
- ・ ライトレール等、バス、車が有機的につながり感心した。
- ・ 次世代交通としての意義は大きいと思います。
- ・ 運行時間が短くて利便性が良かった。乗降もスムーズであり、お年寄りにも安全と感じた。乗車経験した区間の一般道路の車の通行量が宇都宮に比較して少なかった(理由、LRTによるか?)。宇都宮の場合、いかにLRTへのアクセスをどうするか要検討すべきと思います。
- ・ 富山市の場合、ライトレールとセントラムが上手くかみ合っていてとても良かったが、宇都宮の場合、立地条件が全く違い、富山方式をそのまま持つてくるわけには行かないのでかなり難しい。朝夕はいいが、日中は殆ど利用する人がいないのではないかと心配です。
- ・ これからの高齢化社会の中で、より地域が活性化するためには、地域公共交通の充実を図ることで、より住みやすい地域が出来るのではないかと思った。
- ・ 他の街を見てLRTの必要性和、これからの宇都宮の発展には大変良かったと思います。
- ・ 公共交通の必要性・充実は言うまでもないが、漠然と考えていたLRTを実際に確認し、百聞は一見にしかず、粘り強く地域の人たちへ、その効果を伝えていく様にする。機能をより高め、人が集まれる街造りが必要。
- ・ 富山市民は良くライトレールを理解していた。宇都宮も運用面で取り入れてほしい。
- ・ 問2、問10に記載したとおりであるが、以外の良好な面が見受けられ、見ると聞く(整備も含め)とは大違い、LRTを導入し、宇都宮市従来の発展に寄与すべきものと感じた。